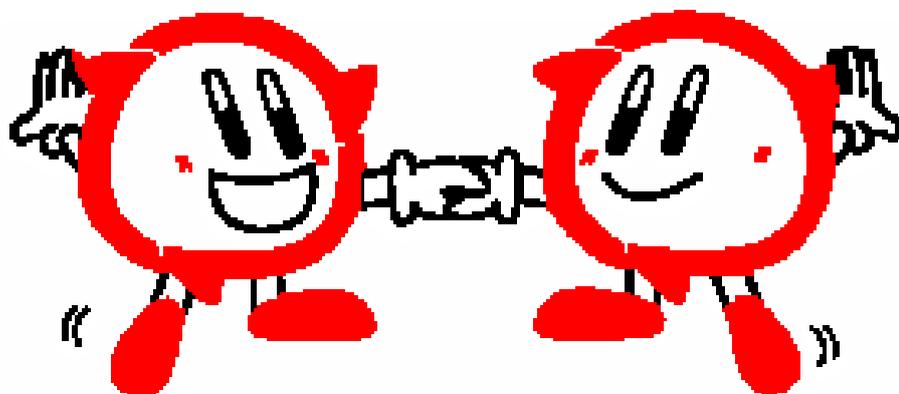


令和5年度
クリーン仙台推進員「活動報告書」
結果報告



環境局家庭ごみ減量課

～はじめに～

令和5年度のクリーン仙台推進員の個々の活動内容やその頻度について、令和5年3月に報告書をご提出いただきました。

報告書の結果を取りまとめましたので、ご報告します。

お寄せいただいた推進員の皆さまの声も紹介しておりますので、活動の参考にしていただければ幸いです。

●報告内容

クリーン仙台推進員の令和5年度の活動内容・頻度等

●対象者

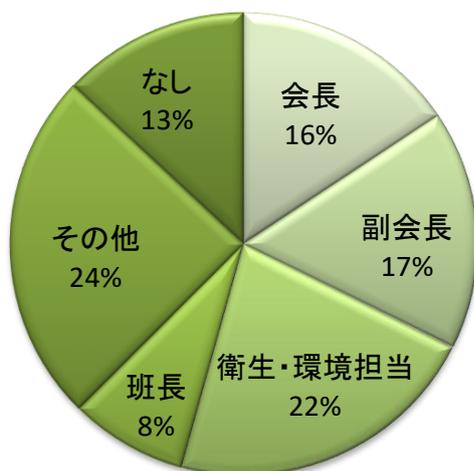
令和5年3月時点委嘱者 クリーン仙台推進員 2,299人
うち 報告数 921人(40%)

●調査項目

- 1 町内会（自治会）で就いている役職・・・・・・・・・・ 2 P
- 2 クリーン仙台推進員としての活動内容とその頻度・・・・・・・・ 2 P
- 3 クリーン仙台推進員として活動した感想・・・・・・・・・・ 2 P
- 4 クリーン仙台推進員の活動をするにあたって、学びたいこと・・・・ 3 P
- 5 『活動の手引き』の「資源とごみの分け方・出し方に関するよくある質問」のページに掲載してほしいと思う項目・・・・ 4 P
- 6 ごみ集積所のカラス対策で工夫していること・・・・・・・・ 5 P
- 7 町内会で行ったカラス対策の効果・・・・・・・・ 6 P



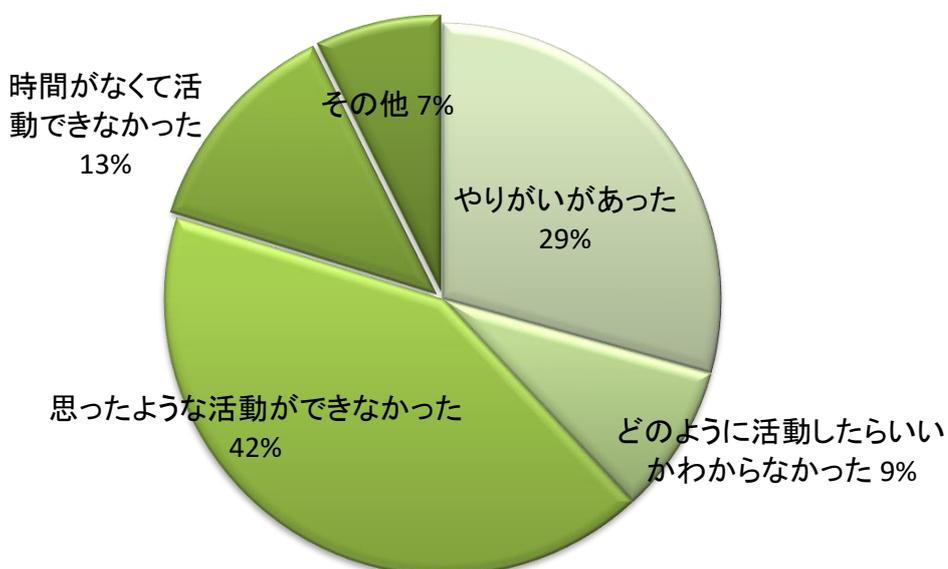
1 町内会(自治会)で就いている役職はありますか。



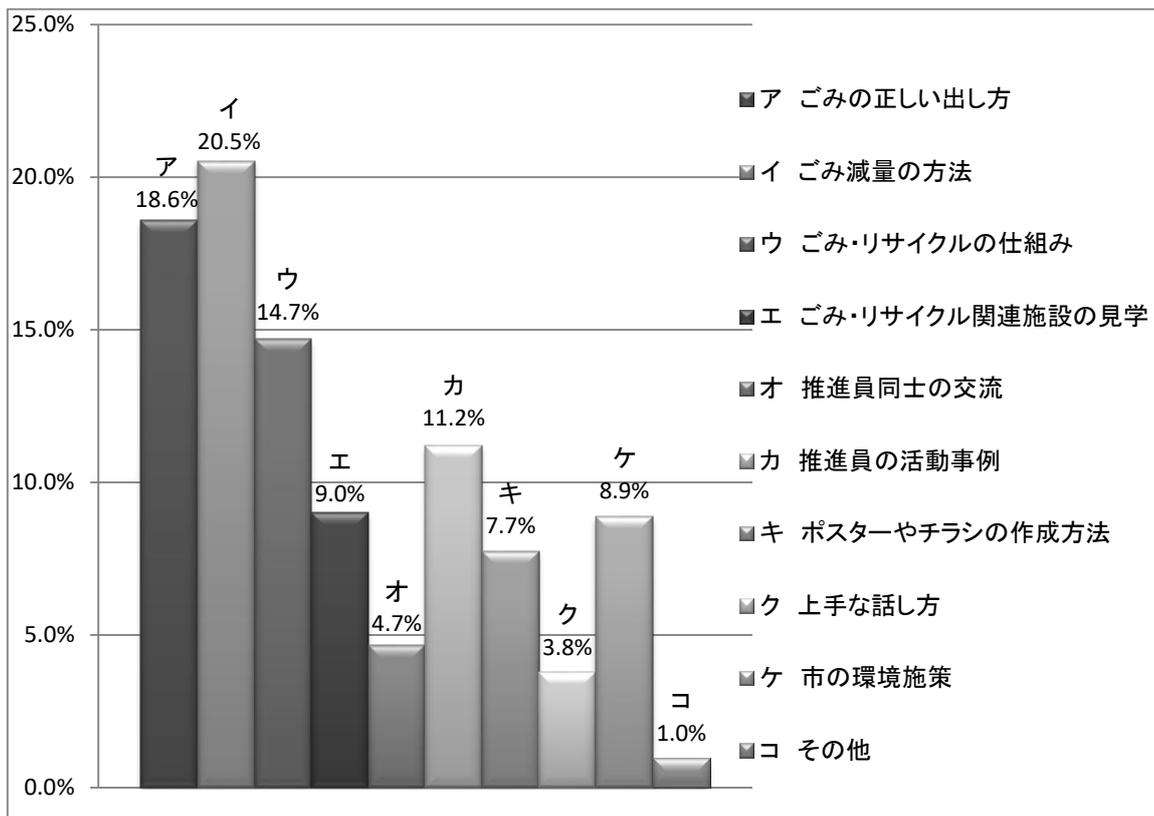
2 クリーン仙台推進員としての活動内容とその頻度を教えてください。(複数選択可)

質問項目	毎日	週数回	月数回	年数回	なし	実施割合
ア.ごみ集積所の清掃	5.6%	28.9%	29.6%	24.5%	11.3%	88.6%
イ.ごみ集積所の点検・見回り	9.8%	38.3%	32.0%	17.0%	3.0%	97.1%
ウ.ごみ集積所での分別啓発	1.4%	12.1%	17.2%	41.5%	27.8%	72.2%
エ.ごみ集積所の改修	1.3%	4.2%	11.8%	55.6%	27.0%	72.9%
オ.チラシやポスターの作成	0.6%	1.4%	6.2%	37.4%	54.4%	45.6%
カ.町内会報等へ環境記事掲載	0.8%	1.6%	8.7%	44.4%	44.6%	55.5%
キ.町内会へ報告や呼びかけ	1.2%	2.2%	18.8%	59.0%	18.8%	81.2%
ク.まち美化活動	2.3%	5.4%	20.5%	48.7%	23.2%	76.9%
ケ.不法投棄巡視パトロール	4.0%	9.7%	20.4%	31.4%	34.4%	65.5%
コ.環境に関する勉強会の実施	0.6%	0.6%	2.6%	20.9%	75.4%	24.7%

3 クリーン仙台推進員として活動した感想をお聞かせください。



4 推進員活動をするにあたり、どのようなことを学びたいと思いますか。
(複数選択可)



○その他ご意見の一部をご紹介します。

- ・町内会の人以外が集積所にごみを捨てることのないようにするには
- ・アパートに住んでいる方や他地域から引っ越して来た方へのごみ出しマナーの伝え方
- ・ごみ出しルール・マナー・マインドの醸成方法(伝え方)
- ・住民への指導方法
- ・今さら学びたい事はなし。これからのためには子供の頃から何度もくり返し正しいごみの出し方をきちんと教えてください。大人になって教えてもムダです。
- ・高齢者の方でごみ出しで苦勞をしている方への支援について
- ・地球温暖化を止めるなど、未来に結びついたごみ減量の方法。プラスチック包装品が非常に多いので、売る方も買う方も出来るだけ減らす方法など。
- ・ごみ集積所修理、ハンサムネットの作製方法
- ・ごみ収集に従事している方のご意見。出し方やクレーム等。
- ・家庭で出来るリサイクル(新聞、牛乳パック、ダンボールの再利用など)
- ・都市部での生ごみのリサイクル(コンポスト利用)の実施例等
- ・既存のポスターの一覧表がほしい。参考にしたい。



その他、「鳥獣対策」について知りたい等のご意見もいただいています。
気になることは、お住まいの区の環境事業所へ、お気軽にお問合せください。
地域のご事情を伺い、状況にあったアドバイス、お手伝いを心がけます。
いただいたご意見は、今後の研修実施の参考にさせていただきます。

5 『活動の手引き』の「資源とごみの分け方・出し方に関するよくある質問」に掲載口してほしいと思う項目はありますか。

(いただいたご意見を抜粋し、回答も併せて記載しています。)

Q1 地域清掃ごみ袋を使うときに、落ち葉と一緒に空き缶やプラごみなどを分別せずに入れて大丈夫ですか。一斉清掃以外の日に、ごみ集積所に出すときは、家庭ごみ以外の日に出してはダメですか。

A1 地域清掃やボランティア清掃を行う際に使用する「地域清掃袋」には、分別せずに出して大丈夫です。ポイ捨てごみは、汚れていることが多いリサイクルに向かないので、一緒に入れてください。家庭ごみ収集曜日以外の日に集積所へ出したい場合は、町内会の中で相談していただき、出す場合は指定曜日の資源(プラ資源や紙類)にはネットをかけ、隣に地域清掃袋を置いてください。

Q2 町内会住民の方々にも、分別やごみの出し方の勉強会があればよいと思います。

A2 「活動の手引き」6ページに記載のとおり、町内会の会合などへ環境局の職員がお邪魔して実施する出前講座があります。町内会のご都合に合わせて内容や時間の調整もできますので、各区の環境事業所へお問い合わせください。

Q3 缶・びん・ペットボトル等は、全て一緒にして良いとあれば、細かく分けないと思う。

缶・びん・ペットボトル等の回収の際、まだごちゃまぜの状態であるのが少し残念です。

A3 「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」を出す時は、分別する必要はなく、黄色い回収容器の中へ混ぜて出してください。種類別に分けると、びんの回収容器は余裕があるので、ペットボトルは足りない状況が発生し、効率的な収集ができません。混ぜて出しても、資源化施設でベルトコンベアに流して選別を行いますので、排出時の分別は不要です。

Q4 アパート入居者(町内会加入ない、学生や独身者)のごみの分け方・出し方のルールを守らない方への対策方法を教えてほしい。

A4 ルールが守られていない場合は、お住まいの区の環境事業所へご相談ください。ポスター啓発やポスティングなど、状況に合わせて集積所マナー向上のお手伝いをします。

Q5 外国人住民向けのごみの出しルールを、外国語で表記したポスターなどがほしい。

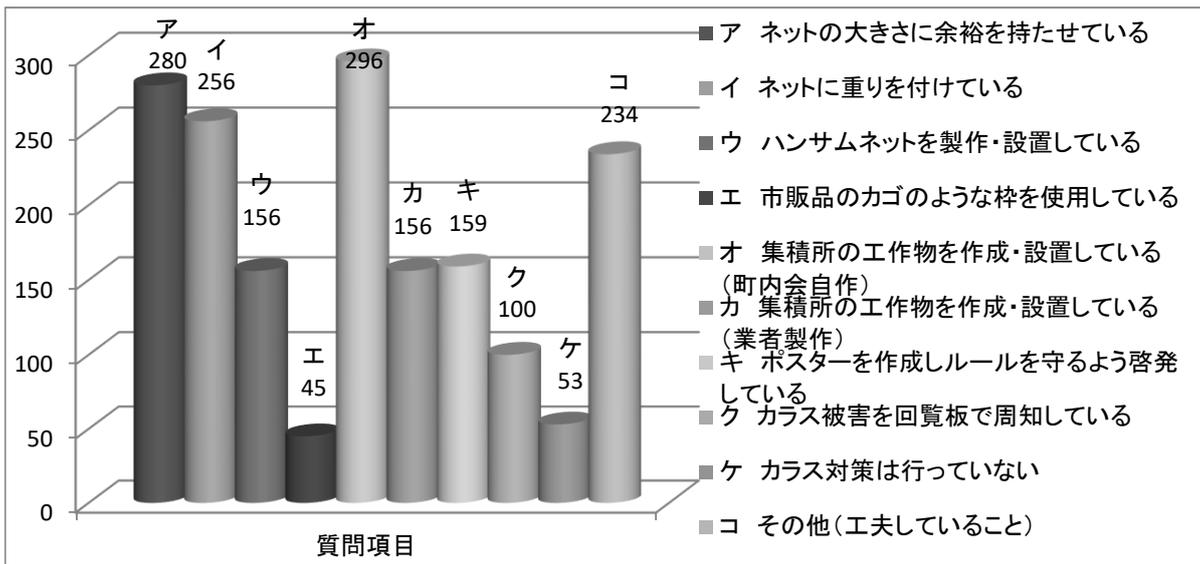
A5 外国語版の「資源とごみの分け方・出し方」や「外国語版集積所ステッカー」を作成しています。(※) また、啓発ポスターも準備していますので、お住いの区の環境事業所へご相談ください。

○ネパール語 「収集曜日の8:30までに出して」

○ベトナム語「粗大ごみの出し方」

※「資源とごみの分け方・出し方」外国語版は、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・ネパール語があります。
※集積所ステッカーは、日本語・英語・ベトナム語・ネパール語が併記されています。

6 ごみ集積所のカラス対策で工夫していることはありますか。(複数選択可)

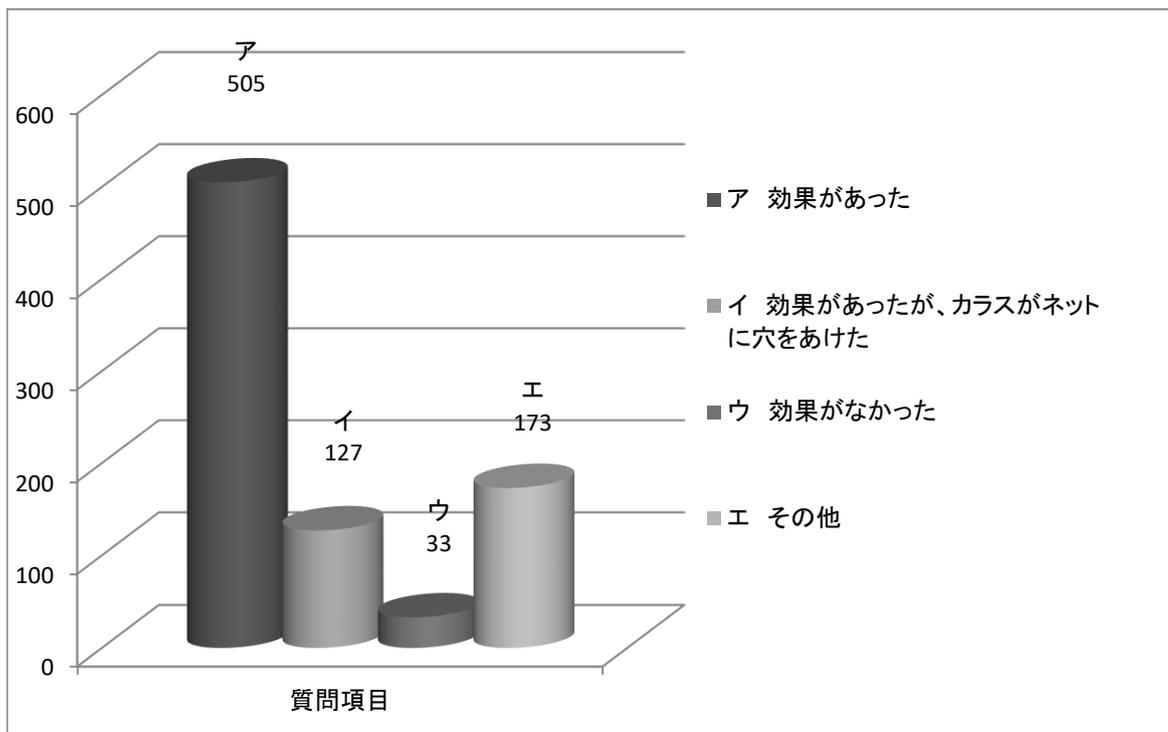


○「その他」でお寄せいただいたカラス対策の工夫をご紹介します。

- ・環境事業所からのアドバイスにより、ハンサムネット上部のパイプに結束バンドを取り付け、カラスが止まらないようにした。
- ・ゴミ袋がネットに接しないように、ネットの内側に線を引く、またはネットを強く張る。
- ・ネットを二重するなどにし、カラスのくちばしが袋まで届かないようにしたら来なくなった。
- ・集積所の出入り口の扉に、カラス、猫、タヌキの被害防止のため、「戸は必ず締め、確認して下さい」というポスターを貼っている。
- ・環境事業所からアドバイスを受け、ハンサムネットの中にビニールシートを施してカラス被害対策を行っている。
- ・カラス被害にあった集積所にその時の写真を掲示し、注意をお願いしている。
- ・カラスのほか、ネコのいたずらが多かったが、ゴミボックスタイプを使用することによって、ゴミが散乱しにくくなった。ネットをかけるだけでは不十分だった。
- ・ゴミを露出しないよう、ネット内に納めることを呼び掛けている。
- ・きちんと閉めてもらえるように、ネットのすべり(カーテンレール使用)がよくなるようにした。また、故障の少なくなるように直した。
- ・物干し竿などのような物で、ネットとゴミ袋の間に「すきま」を設けて、カラスがゴミ袋をつつかないようにしているのでカラスが来なくなった。
- ・ネットを二重にして、中身が見えないようにしている。
- ・ゴミ出し日時の遵守の徹底。
- ・カラス被害の多い集積所に、ポスターで対策を周知している。
- ・町内会で実施している集団資源回収の収益金と奨励金を使い、年次の計画を立てて、18基のごみ集積ワゴン(設置場に応じ設計)を作成し、カラス被害を防いでいる。
- ・ゴミ袋の中身が見えないように、出し方を工夫(新聞紙等に包んで出す)している。
- ・町内会の会議で周知している。
- ・金色のラメの入ったヒモを張ったらカラスが来なくなった。



7 町内会で行ったカラス対策の効果はいかがでしたか。



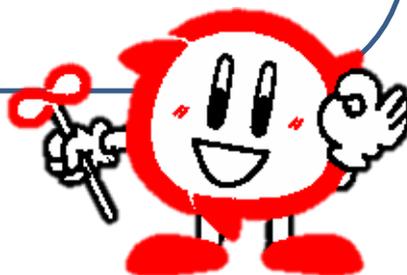
○「その他」でお寄せいただいた、カラス対策の効果についてのご意見をご紹介します。

- ・ごみがボックス内にあるため、カラスは全く寄り付かなくなった。
- ・生ごみ被害にあった写真をプリントして回覧板で回したところ、ごみ袋を奥に入れるようになり被害もなくなった。
- ・もちろん効果はあるが、ごみの出し方やネットのかぶせ方などで少しでも隙があると、カラスはその隙を突いてくるようなことがある。
- ・多少効果はあったが、カラスが支柱を持ち上げて別の一羽が入り込み、ごみを外に運び出している。(カラスの執念に驚くばかりです)ブロック塀でネットがこすれて、時間が経つと破れてしまう。
- ・ネットが二重になっているので、カラスが入ってこない。2枚目のネットを必ずかぶせるようにし、フックにひもを必ず引っ掛ける。
- ・対策を考えて対応している町内会と利口なカラスの戦い?のようです。移動をくりかえして荒らす場所を見つけている根気のいる活動です。
- ・カラス対策など無視の方もいます。罫の入口付近でネットをきちんと被せない。
- ・対策をしても、住民の協力がなければ無意味な場所があった。
- ・カラスもそうだが利用する側の意識が変わらないと事態は変わらない。ひどい者はネットの上にゴミを出している(車から投げ出し)、カメラを設置したいほどであるが、いろいろと問題も発生するので・・・
- ・カラスより人対策(注意すると言ひ合いになる)
- ・収集後に不法投棄する人を見掛る。・夜中にゴミを出したり、これが問題なのです。
- ・カラスには効果があるが、利用者のマナーが悪いため被害が続いている。
- ・効果はありましたが、出す人の心掛けがいま一つでした。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

いただいたご意見は、今後のクリーン仙台推進員事業を進める際の参考にさせていただきます。

また、掲載した内容を今後の活動の参考にいただければ幸いです。



【各環境事業所連絡先】

青葉環境事業所	TEL 277-5300
宮城野環境事業所	TEL 236-5300
若林環境事業所	TEL 289-2051
太白環境事業所	TEL 248-5300
泉環境事業所	TEL 773-5300
家庭ごみ減量課	TEL 214-8227